

国立劇場おきなわ「第8回創作舞踊大賞」募集要項

「国立劇場おきなわ」では沖縄の伝統芸能の保存振興を図ることを目的に、平成16年の開場以来、組踊、琉球舞踊、琉球音楽等の番組を年間30公演余り上演しております。

沖縄伝統芸能の振興を図るため、新たな作品の創造を目指して「創作舞踊(琉球舞踊)」を公募します。

応募部門	<p>次の2部門の中から1つを選び応募して下さい。</p> <p>●課題作品部門</p> <p>御冠船踊で、現在は未上演となっている演目の中から、別紙のとおり7作品を課題作品とします。いずれか1作品を選び、古典の復活再生をめざして新たに振付けした創作作品を募集します。作品にふさわしい題名も付して下さい。</p> <p>なお、課題作品は別紙のとおりとします。</p> <p>●自由作品部門</p> <p>琉球舞踊の創作作品（沖縄伝統芸能の技法を基調とするもの）を募集します。</p> <p>作品の上演時間はおおむね10分～20分程度とします。</p>
応募資格	<p>①個人または団体による未発表の作品であること。</p> <p>※応募作品は、個人または団体による未発表の作品であることを基本としますが、自分のリサイタルまたは温習会等で上演された作品は応募可とします。ここでいうリサイタルとは、本人又は所属団体（流派）、リサイタル実行委員会などが主催して開催されたものとします。この場合、すべての上演歴を応募用紙に記載しチラシやパンフレット等（コピー可）を添付して下さい。</p> <p>②応募者は琉球舞踊家であること。共作も可能です。ただし1人又は1団体が応募できるのは1部門1作品とします。</p>
応募方法	<p>①所定の応募用紙と舞踊台本（指定様式）に必要事項を記入し、下記応募期間に申し込むこと。</p> <p>※舞踊台本は、所定の応募用紙に基づき、以下の点にご留意のうえ作成して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none">・作品のあらすじ、または歌詞（詞章）の全文を示し、舞踊構成・演出法等その他必要事項があれば示して下さい。・実演審査では生音・生演奏を基本としますので、地謡の演奏者が出演する場合はその人数・演奏位置を記載または舞台図面を提出して下さい。・入選後の上演に際し、舞台美術（大道具・小道具、衣裳・化粧等）及び舞台機構の使用を希望する場合は、その演出法を舞踊台本に記載のうえ提出し、当劇場舞台スタッフと相談して下さい。

	<p>※募集要項及び応募用紙一式は、応募期間中国立劇場おきなわのホームページからダウンロードできるほか、国立劇場おきなわ(2F)企画制作課でも配布します。</p> <p>②音源としてCDを使用する場合は、CDを9月8日(金)までに提出すること。</p> <p>※音楽は生音・生演奏を基本としますが、音響効果音などを使用する場合は、CDにて完全パッケージの状態提出して下さい。</p>
応募期間等	<p>平成29年5月8日(月)～7月7日(金)午後5時必着 郵送又は当劇場企画制作課に直接持参して下さい。 企画制作課受付時間：月～金 午前10時～午後5時 ※なお、郵送の場合は7月7日付消印有効とします。</p>
選考審査	<p>評価指標にのっとり、選考審査委員会がこれに当たります。 採点評価については、(1)～(5)について、十分考慮して行うものとします。</p> <p>(1) 企画(発想・意図) 新たな琉球舞踊の作品として、主題やテーマが明確にあり、独自の発想を用いた作品となっているか。</p> <p>(2) 構成・振付 沖縄伝統芸能の演技・演奏法を基調とし、作品のテーマや内容を十分に活かす構成や振付がなされているか。</p> <p>(3) 演出(表現・表出法) 構成・振付の他に、衣裳や化粧、小道具などが作品に適したものであるか。また、上演台本を参考に、上演時の演出(美術・照明・音響)が適しているか。</p> <p>(4) 演技 作品の持つ魅力を、演者がしっかりと表現できているか。</p> <p>(5) 音楽 使用されている音楽(楽曲・構成)は、この主題やテーマにふさわしく作品を活かす音曲となっているか。</p>
書類審査	<p>書類審査の結果は、合否にかかわらず、8月上旬に文書および電話で通知します。</p>
実演審査	<p>書類選考で通過したもののみ実演審査を行います。 実演審査は平成29年9月18日(月・祝)当劇場(大劇場)にて予定しています。(舞台稽古は9月17日(日)) この際は地明かり・素舞台を基本とし、大道具・所作台・花道・セリなどの舞台装置・舞台機構の使用ならびに照明・音響などの舞台スタッフの外部からの起用は認められません。</p> <p>※実演審査は非公開です。</p>
支度金	<p>実演審査にあたっては、必要な経費(扮装代等)の補助として1作品あたり5万円の支度金を審査終了後に支給します。</p>

入賞発表	実演審査選考をふまえ、入賞作品を10月上旬(予定)に決定し、国立劇場おきなわのホームページ及び新聞等で公表します。
表彰式	入賞作品の表彰式は、平成29年10月28日(土)午後6時から当劇場(小劇場)にて予定しています。
上演	入賞作品は、平成29年12月9日(土)の当劇場自主公演で上演(大劇場)します。上演に際しては、照明・音響・舞台装置・舞台機構の使用に関し、当劇場舞台技術スタッフが対応します。

贈賞等	<p>①入賞は、大賞、奨励賞、佳作とし、賞状と賞金(大賞40万円、奨励賞20万円、佳作10万円)を贈ります。 ただし該当作のない場合もあります。</p> <p>②入賞作品の上演に際しては、各出演者に国立劇場おきなわの規程に基づく出演料をお支払いします。</p>
その他	<p>①提出された台本等は返却しません。また応募期間を過ぎた後の台本の訂正・差し替え等には応じられません。</p> <p>②選考審査に関する問い合わせには応じられません。選考経過報告等は追って公表します。</p> <p>③入賞作品の初演権は(公財)国立劇場おきなわ運営財団が留保します。</p> <p>④応募にあたってはあくまで独自独創を旨とし、不正行為・虚偽記載等が判明した場合には、申し込み及び入賞等を一切取り消します。</p>

応募・お問い合わせ先

詳細については、下記にお問い合わせ下さい。

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1

国立劇場おきなわ 企画制作課(創作舞踊大賞係) TEL: 098-871-3308 (直通)

HPアドレス: <http://www.nt-okinawa.or.jp>